

事務事業チェックシート

事務事業No 788 事業名 施設整備事務

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		卸売市場	
	款		卸売市場費	
	項		卸売市場費	
	目		卸売市場費	
	大事業		卸売市場事業	
事項		施設整備事務		

[長期総合計画]

分野別目標	3	市民と地域がつくる元気なまち
政策	1	地域産業の振興
施策	2	商工業の振興
基本方針	3	卸売市場の整備

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標	I	安定した雇用を創出する
政策	4	観光の振興
施策	A	観光資源の魅力向上

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
事業実施の根拠法令	卸売市場法・和歌山市中央卸売市場業務条例		
関連個別計画	中央卸売市場整備計画（農林水産省）		
担当課・担当課長（Tel）	中央卸売市場	有本 光博（431-3161）	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
	○			
44の約束	中央卸売市場の観光市場化（レストラン・道の駅など）			

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）		事業内容				
事業概要	中央卸売市場再整備 関連施設の整備		<ul style="list-style-type: none"> ○市場施設の建替えに向けた関係者協議 ○再整備基本計画の策定 ○基本設計・実施設計の実施 ○建替工事の監督 ○道の駅整備方針や整備手法、管理方法の検討 			
	実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
				<ul style="list-style-type: none"> ○和歌山市中央卸売市場整備基本計画策定 ○再整備について市場関係業者との協議を行なう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○市場意見集約 ○道の駅整備検討 ○再整備について市場関係業者との協議を行なう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○市場再整備基本設計 ○再整備について市場関係業者との協議を行なう。 ○余剰地の活用検討。

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費					6,175	6,174	0		83,135	
伸び率（%）	-	-	-	-	-	-	-100.0%	-	-	-
人件費	常勤職員				24,009	24,558	24,558		24,558	
	非常勤職員				0	0	0		0	
	小計				24,009	24,558	24,558		24,558	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源（税等）					6,175	6,174			83,135	
所要人数	常勤職員				3.23	3.23	3.23		3.23	
	非常勤職員									
主な予算内訳	23,994 和歌山市中央卸売市場整備基本設計業務委託									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
活動指標	再整備事業関連予算執行状況					年度目標値		6,174	0	83,135	
						実績値		6,174			
	単位	千円	全体目標値	6,174	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度		100.0%		
							年度目標値				
							実績値				
成果指標	再整備事業年度進捗状況					年度目標値		1	1	1	
						実績値		1	1	1	
	単位	年	全体目標値	7	全体目標達成度	1.0%	年度別達成度		100.0%	100.0%	100.0%
							年度目標値				
							実績値				
単位		全体目標値		全体目標達成度		年度別達成度					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	耐震性に乏しい現状を踏まえ、早期の再整備が必要と考えており、市場機能増強のために必要な機能・施設整備及び市場敷地の効率的利用等に取り組む。
「見直し」 「改善」案	健全な市場会計の維持のため事業費の縮減を図る。